

世界初!トイレから健康をかんがえる ライフサポート壁新聞“ウン・ウン”



緊急増刊号

Toilet Reading Paper

Un・Un

トイレに愛を。
Labo.
日本トイレ研究所 発行

2011
April

Let's read "Un・Un" for your health. Let's say "Un・Un" for your "Un".

東日本大震災・トイレ緊急報告

4月3日～5日 レポート地: 岩手県釜石市・岩手県大槌町・岩手県陸前高田市・宮城県気仙沼市

水洗トイレが使えない!

水洗トイレは、断水はもちろんのこと、電気が止まっても水が使えなくなることがあります。仮に水が出たとしても、排水管が詰まっていたり、下水道が損壊している場合は、水を流せません。それでも、私たちは排せつをガマンすることはできません。地震発生一カ月後でも、断水状態にあっても、仮設トイレで対応しているところが多くあります。

被災地のトイレ事情

とくに、お年寄り、女性、子どもには安心できるトイレ環境が必要です。屋外の仮設トイレは、「寒いし、夜は真っ暗なので怖い」「ガタガタ揺れて不安」「雨の日は傘がいるし、段差があるので使いづらい」など、厳しい状況にあります。トイレに行く回数を減らすため、知らず知らずのうち



津波が押しよせ 泥まみれの公衆トイレ

ちに水や食料を控え、脱水症状、体力や免疫力の低下などで、肺炎や胃腸炎にかかっていることも報告されています。被災地のトイレ対策は急を要しています。

いざ!という時のトイレ対策

- ① トイレの水が出るかどうか、詰まっているかどうかを確認する。
- ② 断水しても、詰まっていなければ、雨水や風呂の水などで大小便を流す。使用済みトイレットペーパーは流さず、ビニール袋等に保管する。
- ③ 水が全くない、もしくはトイレが詰まっているときは、ビニール袋に新聞紙を敷いて用を足す。密封して保管し、回収を待つ。
- ④ 使用後の手洗い・手指消毒を徹底する。



トイレットペーパーによる詰まり



避難所の仮設トイレ